

子ども安全育成センターだより

発行：稚内市子ども安全育成センター
〒097-0012
稚内市富岡1丁目1番2号
電話：0162-73-1601
FAX：0162-73-1556

スクールガードボランティアについて

稚内市は、平成18年度からスクールガードボランティア登録の呼びかけを行い、見守り活動が開始されました。各地区の子育て連絡協議会などが窓口になっています。

稚内市のスクールガード活動とは

子ども達を不審者や犯罪から守る登下校時の見守り活動

子ども達を不審者から守ることを目的として、登下校時の見守りを、ボランティアで活動します。

見守り活動では、不審者対策だけでなく、声かけなどの日常の交流を通して、子ども達の挨拶力やコミュニケーション力の向上が図られたり、感謝の気持ちが育まれる等、心育ちの面でも教育的効果が図られています。

登下校時の安全確保と交通安全指導

川沿いや歩道のない道路など、通学路の危険な場所での見守りや注意喚起の声かけを行います。

交通事故から子ども達を守る見守り活動や、交差点などでの交通安全に関する指導や声かけを行います。

通学路安全維持活動

見守り活動と同時に、通学路の危険箇所などを点検し、教育委員会、稚内市子ども安全育成センターや学校に情報提供します。

（歩道の穴ぼこ、防護柵の破損、冬道の凍結箇所、民家や公共施設の雪庇や氷柱など危険と思われる箇所、除雪状況、子ども達が出入りしている空き家などの確認、…）

学校周辺の安全点検

教職員とは違った視点で、校舎や学校周辺の危険箇所を点検し、学校に情報提供します。

スクールガード活動（見守り活動）の3つの効果

- ・ 犯行をあきらめさせる。
- ・ 地域への接近を防止する。
- ・ 地域住民に安心を与える。



ベスト・帽子・腕章等を着用して活動することによって、不審者や地域住民に容易に視認されます。不審者にとっては、この地域は防犯意識が高いと感じさせることが、抑止力を高め犯罪の未然防止につながります。

交通安全・心育ち～子ども達への声かけ

交通安全の声かけをお願いします

通学時の歩行指導

- ・ 横一列になって横に広がって歩いている。
 - ・ ふざけあっていて、その弾みで車道に飛び出す。
 - ・ 道路の反対側から呼ばれて、車を確認しないで飛び出す。
 - ・ 初冬の季節、路肩の薄氷など車道に降りて氷割りに夢中になる。
- 友達と複数で登下校の時、このような子ども達を時折見かけることがありますので、優しく声をかけてもらおう。

横断時の安全確保

- ・ 信号が青になっても、車両が完全に停車していることを確認する。



- ・ T字路や信号機のない交差点では、車両の一時停止標識があっても、安全確認。
- ・ 横断歩道では、子ども達がふざけ合って車道に飛び出さないよう注意する。
- ・ 冬期間、横断歩道が凍結し転倒の危険がある時は、滑り止め用の砂を撒く。

子ども達への声かけをお願いします

子ども達の
心育ち

- 挨拶力の向上
- コミュニケーション能力の育成
- 感謝の気持ちの育み

黄色のベストなど着用している大人を見ると、子ども達はスクールガードボランティアであると認識しています。自分達の安全・安心を見守ってくれている地域の方であると感じていますので、気軽に「おはよう」「さようなら」「寒いから風邪をひかないようにね」など、声をかけてもらってます。

挨拶を返してくれなくてもスクールガードボランティアによる積極的な声かけで、最初は照れくさくて返事をしなくても、そのうち挨拶を返すようになります。

- 子育て運動の街・稚内市の子ども達を、学校、家庭、地域の連携で、健やかに育てましょう。



今年度の不審者情報は1件

ここ5年間の不審者情報件数

(令和3年3月4日現在)

年度	件数	声掛け	つきまとい	身体接触	容姿撮影	声かけ身体接触	声かけ容姿撮影	声かけつきまとい身体接触	声掛け	露出	迷惑行為
28年度	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
29年度	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
30年度	8	5	2	0	0	0	0	0	0	0	1
令和元年度	12	7	3	0	1	0	0	0	0	1	0
令和2年度	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

令和元年度の情報件数は12件と過去5年間で最大となっていますが、今年度は一気に減少し、令和3年3月4日現在で1件です。全市挙げての見守り活動が功を奏していると考えられます。これから日没時間が遅くなっていきますが、まだまだ不審者の出没には引き続き注意が必要です。

スクールガードさんの登録状況

稚内市のスクールガードボランティアの登録状況

【スクールガードボランティア登録数】 令和3年3月4日現在

	北地区	南地区	東地区	潮見が丘地区	宗谷地区	天北地区	合計
30年度	82	146	125	71	28	26	478
令和元年度	82	153	90	96	28	22	471
令和2年度	62	140	67	87	22	16	394

地域・PTA関係・その他の登録数

	北地区	南地区	東地区	潮見が丘地区	宗谷地区	天北地区	合計
地域	42	118	41	39	9	9	258
PTA	20	22	24	48	13	7	134
その他	0	0	2	0	0	0	2



子ども安全育成センター巡回日誌

2月15日（月）：南活動拠点セターの体育館では、3～4名の子どもたちがボールで遊んでいました。2Fでは、7～8名がパソコンのゲームで遊んだり本を読んでいた。マクドナルドでは、1組の若い女の子がいたので、声がけしたら挨拶をしてくれました。

2月19日（金）：遊ランドでは、ゲームコーナーで若者3名がゲームをしており、カラオケボックスは7室使用されていました。図書館では女子高校生が勉強していました。西条ロッテリアでは、3組の女子高校生がスマホを見たりおしゃべりをしていました。

2月22日（月）：東活動拠点センターでは、2Fで子どもたち10

数名が本を読んだり、パソコンのゲームや、積み木で遊んだりしていて、勉強している子もいました。体育館は、業者の方が作業していて遊べないようです。西条ロッテリアでは、3組の高校生に声がけしました。マクドナルドでは、女子高校生がハンバーガーやポテトを食べたり、スマホを見ていました。

2月24日（水）：南活動拠点センターでは、体育館で子ども3～4名がバスケットボールで遊んでおり、2Fでは10人前後の子どもたちが、パソコンでゲームをしたり本を読んだりしていました。

3月1日（月）：潮見が丘小学校の用務員さんが「子どもたちは、みんな元気よく登下校している。」と言っていました。

3月3日（水）：東活動拠点センターでは、体育館で14～5名の子どもたちがドッジボールをしていたが、2人の子どもがケンカをはじめて、センターの方が仲裁していました。2Fでは本を読んだり、ゲームをしている子供がいました。